

大阪女学院大学・大阪女学院短期大学の 社会貢献・地域連携に関する方針

大阪女学院大学・大阪女学院短期大学は、ミッションステートメント「本学は、キリスト教に基づく教育共同体である。その目指すところは、真理を探究し、自己と他者の尊厳に目覚め、確かな知識と豊かな感受性に裏付けられた洞察力を備え、社会に積極的に関わる人間の形成にある。」に基づき、以下のとおり社会貢献及び地域連携に係る方針を定める。

・大学は、その教育研究等の成果を積極的に社会に還元し、学外に開かれた文化活動や情報発信を推進する。

該当する本学の活動：ウエルミナ公開講座、Wilmina Extension School、
阪神奈ネット公開講座、大学コンソーシアム大阪公開講座

・学外の教育研究機関及び企業・団体、地域等と連携・交流を推進し、教育研究活動等の成果を社会のニーズに結び付けて、地域社会や国際社会の発展と課題解決に貢献する。

該当する活動：玉造地区商店街活性化プロジェクト、桃谷順天館明色化粧品プロジェクト

・多様な個人や文化の違いを互いに尊重し共生する社会の実現を目指して、学生及び教職員が、地域交流・国際交流活動に主体的・積極的に参加することを推進する。

該当する本学の活動：大阪市内小学校並びに中学校における教育インターンシップ、
大阪市中央区との連携協力協定

・社会に開かれた大学として、大学施設の開放や人的資源の活用等により、地域社会に対する貢献に努める。

該当する本学及び本学院の活動：Wilmina Extension School、東雲テニスクラブ、
地域バレーボール、地域ソフトボール